

会員各位

システム監査学会  
定例研究会  
主査 本田 実  
副主査 石島 隆

## 2015年度 第2回定例研究会 開催のご案内

標記研究会を下記要領にて開催いたしますので、参加ご希望の方は2016年3月23日（水）正午までに学会事務局宛お申し込みください。なお、申込み後にキャンセルされる場合は事務局までご連絡ください。

### 記

- 日時：2016年3月28日（月） 18:30～20:10（開場 18:00～）
  - 会場：法政大学経営大学院 新一口坂校舎 1階 101教室  
（東京都千代田区九段北 3-3-9）  
<http://www.im.i.hosei.ac.jp/contact/access/>  
市ヶ谷駅（JR、有楽町線、南北線、都営新宿線）徒歩 10分  
飯田橋駅（JR、東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線）徒歩 10分  
九段下駅（東西線、半蔵門線、都営新宿線）徒歩 15分
  - テーマ：「IT 監査保証の判断基準研究プロジェクト（中間報告）」  
～「Information Integrity」と医療分野・金融分野での事例、COBIT5 Assessment Programmeについて
  - 発表者：システム監査学会「IT 監査保証の判断基準研究プロジェクトメンバー」  
遠藤 正之氏（博士（システムデザイン・マネジメント学）、システム監査技術者）  
長野加代子氏（システム監査学会会員）  
成田 和弘氏（システム監査技術者、公認内部監査人、公認情報システム監査人）  
松尾 明 氏（公認会計士、公認情報システム監査人、TOGAF9 認定アーキテクト）  
（司会）石島 隆氏（公認会計士、システム監査技術者）
  - 発表のねらい：IT 監査保証の判断基準研究プロジェクトでは、2013年に公表された新 COSO および AICPA、CICA 公表の「Information Integrity」の白書（経営に役に立つ情報とは何かを基本）を基に、ICTを活用した急速な外部・内部環境変化にどのように対応しているのか、その実態を分析評価しています。今回は、翻訳した「Information Integrity」の概要と医療分野、金融分野での事例、COBIT 5によるアセスメントについてオムニバス形式の中間報告として発表いたします。
  - 定員：50名
  - 会場整理費：**システム監査学会会員（正・学生・賛助会員）：1,000円**（注）／**非会員：3,000円**  
**当日現金でお支払いください。（お釣りのないようにご用意ください）**  
正会員および学生会員の代理出席は一切認められておりませんのでご了承ください。
  - 申込先：学会HP の研究会申込フォームからお申し込みください。  
<http://www.sysaudit.gr.jp/kenkyukai/2015teirei2.html>  
※申込受付後、参加証が自動返信で送信されますので、印刷して当日受付にご提出ください。
  - 事務局連絡先：システム監査学会  
106-0032 東京都港区六本木 1-9-9（TEL：03-5860-7556）
- 申込時に記載していただいた個人情報については、本会の運営管理目的外では利用いたしません。
  - 事前に申込受付の連絡等はいりません。参加を申し込まれた方は、当日、会場に直接お越しください。
  - 緊急の連絡事項が生じた場合のみご連絡いたしますので、平日連絡がとれる連絡先を記載してください。